

令和4年度 第1回技術研修会のご案内

日 時	令和4年7月6日(水) 13:30~16:30
会 場	アバンセホール(佐賀県立生涯学習センター) (佐賀市天神3丁目2-11 TEL 0952-26-0011)
主 催	公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
後 援	佐賀県、(一社)佐賀県建設業協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会
テ ー マ	「有明海沿岸道路」
研修項目	(1) 13:40~15:00

「佐賀福富道路及び佐賀道路の整備状況について」

佐賀県有明海沿岸道路整備事務所

建設課長 村井 満 氏

佐賀県が整備を進めている「有明海沿岸道路(佐賀福富道路)」及び「佐賀唐津道路(佐賀道路)」の整備状況及び当路線がもたらす整備効果や広域ネットワークについて紹介する。

また、当路線については、軟弱地盤上に高盛土を構築する高規格道路であるため、軟弱地盤対策が課題となる。本講演では、災害や今までの施工から得た知見を取り入れた施工状況を報告する。

(2) 15:10~16:30

「有明海沿岸国道事務所の事業概要及び軟弱地盤対策の取組みについて」

国土交通省 九州地方整備局 有明海沿岸国道事務所

建設専門官 平野 智志 氏

有明海沿岸道路は熊本県熊本市から佐賀県鹿島市に至る高規格道路で、現在37.5kmが開通している。将来的には主要な都市や重要な空港・港湾である九州佐賀国際空港及び三池港を連絡するなど、高速自動車国道を含め一体となって九州の広域道路ネットワーク計画の一翼を担う高規格道路として機能する。

現在、有明海沿岸道路の福岡県側がほぼ開通し、佐賀県側、熊本県側の工事を進めているところである。有明海周辺は国内有数の極めて軟弱な粘性土地盤が堆積しているが、福岡県側での軟弱地盤対策の考え方、採用された軟弱地盤対策を、さらには佐賀県側の軟弱地盤の取組みを紹介する。

対 象 者	地方公共団体等職員、建設事業関係者(県内優先)、一般の方(大学生以上)
定 員	150名
参 加 料	無 料
申込方法	当機構のホームページ(https://www.sagacat.or.jp/gijyutsukensyuu.html)よりお申し込みください。 1社につき2名 まで受け付けます。

『研修情報』→『技術研修会』→『令和4年度第1回技術研修会申込』をクリック!

申込期間	令和4年6月13日(月)14:00~令和4年6月24日(金)17:00 (定員になり次第締め切り。定員に満たない場合は次の期間に追加募集を実施。) 令和4年6月27日(月)14:00~令和4年6月29日(水)17:00 予定
------	--

問合せ先	(公財)佐賀県建設技術支援機構 技術部 企画情報課 TEL 0952-97-5596
------	---

そ の 他	(1)車でご来場される場合は、会場敷地内の駐車場をご利用下さい。 (2)座席は全席指定席となります。
-------	---

※本研修会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS、(一社)建設コンサルタンツ協会CPDの認定プログラムに申請しています。